

化学物質安全データシート

(M. S. D. S.)

製造者： Sparkle International, Inc.
 住所： 26851 Richmond Road, Bedford Heights, OH 44146
 電話番号： 216-464-4212 海外からは 1-813-249-0585

輸入者： 株式会社 トータルサービス
 住所： 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル
 電話番号： 03-5325-1711 FAX 番号： 03-5325-1821
 作成日： 2006年7月20日

取り扱い上の注意点

この製品は誤った使用方法により、人体に損傷を与えたり死亡する危険性がありますので、本部講習を受講し、使用方法を熟知した人以外は使用できません。

製品概要

製品名： SW#4V Kit 液体 輸出用
 用途： クリーナー
 分類： アルカリ性クリーナー

有害性： (HMIS)
 (0：微少 1：少々 2：中程度 3：強い 4：激烈)
 人体： 1 引火性： 0 反応性： 0

成分・許容濃度限界値(TWA)

名称	含有%	CAS No.	ACGIH TLV	OSHA PEL	その他
危険成分・要素無し					

物理的・化学的性質

外観： アンバー(黄色っぽい茶色液体)
 臭気： 典型的な臭気
 比重： 1.06 @20°C
 PH： 7.0
 水への溶解度： 完全
 揮発分： 重量比率 (%)
 沸点： °C (°F)
 蒸気圧力：
 蒸気密度： (空気=1) > 1
 蒸気速度： (水=1) < 1

危険性情報

火炎性分類：
 引火点： 149°C
 爆発限界： (空気中の体積%)
 安定性： 安定
 避けるべき状態：
 不相溶性： 強酸化物
 危険重合反応： 起きない
 避けるべき状態： N/A
 危険分解物質： 一酸化炭素、水素塩化物、窒素酸化物

人体への有害性

<p>発癌性：NTP 無し</p> <p>IARC 無し</p> <p>接触による症状</p> <p>皮膚：炎症、</p> <p>目：炎症やダメージ</p> <p>吸引：呼吸器官や肺への障害可能</p> <p>飲み込み：口内、のど、胃などへの障害。</p> <p>長時間の接触による有害性・悪化症状：皮膚炎</p>	<p>侵入経路：皮膚、目、吸引、飲み込み</p> <p>救急処置</p> <p>皮膚：15分間石鹼と水で洗う。</p> <p>目：15分間多量な水で洗浄し、必要であれば医師の診断を受ける。</p> <p>吸引：新鮮な空気の場所に移動させ、必要であれば人口呼吸を与え、医師の診断を受ける。</p> <p>飲み込み：嘔吐させない。すぐに医師の診断を受ける。 無意識の時は何も飲ませない。</p>
---	---

特別防護処置

<p>皮膚の保護：ネオプレン(合成ゴム)手袋、皮膚への接触避ける為の作業服</p> <p>目の保護：ケミカル用ゴーグル、顔面シールド</p> <p>呼吸器の保護：</p>	<p>換気方法：必要な換気方法をとる</p> <p>その他の保護処理：洗顔、シャワー</p>
---	--

保管方法**保管上の注意点**

<p>乾燥した箇所。直射日光があたらないところ。 火の気がない所。換気がよい所。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 移動の際、静電電荷が起きないようにしておく。 * 容器は使用していない時はしっかりと蓋をしておく。 * 適合しない材料と一緒に保管しない。 * 直射日光を避ける。 * 蒸気を吸収しない。 * 皮膚への接触、目のコンタクトを避ける。
--	--

輸送データ**輸送上の注意点**

<p>出荷名：洗淨化合物</p> <p>容器表示名：N/A</p> <p>DOT No.：N/A</p> <p>IMOクラス：N/A</p> <p>パッキングリスト：N/A</p>	<p>国、地域のルール、規制に従う事</p>
--	------------------------

漏洩・流出時の処置

- ① 皮膚への接触を避け、水でフラッシュ洗浄する。
- ② 風下、近隣の人を待避させる。
- ③ 付近の着火、爆発等二次災害となる原因を速やかに取り除く。
- ④ 除去作業の従事者は、呼吸よう保護具及び完全保護服を着用する。
- ⑤ 直接皮膚に触れないようにすること。
- ⑥ 漏れ、流出の場所を突き止める事が出来れば、至急止める処置を行なう。
- ⑦ 吸引力のあるもので空容器に回収し、その後多量の水で洗う。
- ⑧ 公共水道官に入らないよう、速やかに処理する。
- ⑨ 地域、若しくは自治体等関係機関に連絡し、その後の指示を仰ぎ、規定に準じて処理を行なう。

火災時の処置

消火方法：火元への燃焼源を断ち、消化剤を使用して消化する。又、延焼の恐れのないように水スプレーで周辺のタンク、建物等を冷却する。風下で煙、臭気、霧化した本剤、又は蒸気を吸入する事を避ける。
水の噴霧或はスプレー、二酸化炭素、ドライケミカル、フォーム使用。

特殊消火処置：消防団員は、適切な保護装置と、プラス圧力の自給式呼吸器を着用する。

消火剤：周囲の火災に適した消化器を使用する。

特殊引火爆発性：容器が極度の熱さにさらされた場合には水で冷却し、容器破裂を引き起こす蒸気圧形成を阻止する事。

廃棄上の注意点

廃液処理：関連法規を厳守して処理する。

廃棄処理：関連法規を厳守して処理する。

容器廃棄処理：空容器は捨てる前に、水で最低3度すすぎ洗いする事。

注意事項：必ず、国及び各自治体の関連法規(安衛法・安衛則・産廃法等)を順守し、処理する。

特別注意点

販売者は、この製品又はここに記される内容に関し、契約上の指定に従う以外は、使用方法の適性や商品性の明示及び暗示された保証を全て否認します。ここに明記される情報は全てメーカー及び認識されている研究所からのデータに基づくものです。この内容は、正確なものとなされる一方、その正確さや充分さに関しての責任は負いません。使用の条件は、弊社のコントロールをこえるものであり、使用者はその作業状況においてデータを調べ、その使用目的にこの製品が適しているかを判断し、この製品の使用、取り扱い、処分の仕方における責任を全て負うものです。又、仕様書はここに記載される情報の出版、使用、依存に関して全ての責任を負うものです。この情報は、ここに指定される製品にだけ関連するもので、その他の材料又は工程と組み合わせた使用には関連しません。